

自動車、FA機器、航空関係を中心に、三次元CADによる設計、試作製作、技術者の養成、派遣などを行っているキャリオ技研(富田茂社長)は、「さまざまなニーズに応えられる確かな技術力を蓄積するとともに、CADを使って何ができるのか、シーズを育てることに力を入れていく」という技術開発型企業で、独自の三次元デジタルエンジニアリングの活用と展開を進めている。

名古屋市内の本社と各務原市のテクノプラザ内に拠点を構え、「ものづくりにおけるこれからの日本の役割は知的創造」として、「対象を三次元CADに特化し、その可能性を徹底追求してい

キャリオ技研

3次元CAD
技術のシーズ育成

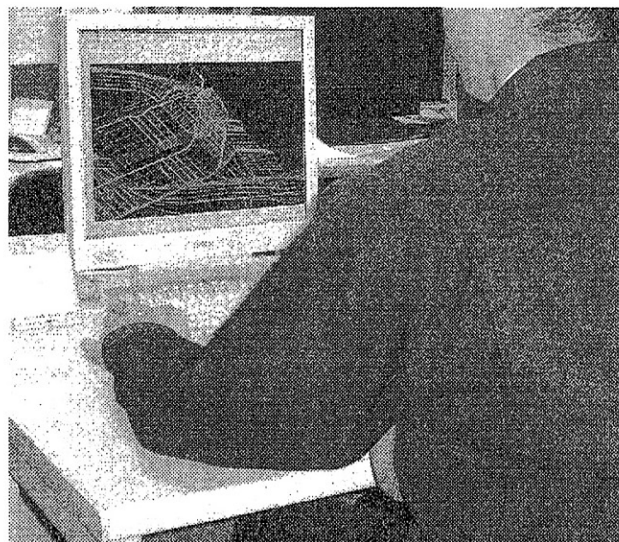
成長への序章 ベンチャー企業列伝



富田茂社長

く」というのが企業コンセプト。「文字表現されたものを海外の人に伝えるには翻訳作業が必要だが、三次元で表現されたものは翻訳の必要がなく、いつでもだれにでも同じものを同じようにつくることが出来る」と三次元CADの将来性を強調する。

自動車、航空、家電など用途拡大



で行われた「無線LANを活用したユビキタス環境の実現に関する調査研究会」の実証実験にも参加。インターネットによる無線LANでCAD情報を送ることができれば、遠隔地でのCAD教育に役立てることができるとのねらいで行われたもので、実験は成功し、ユビキタスの可能性を実証した。

調する。
三次元CADでデザイン

ンされたイメージから実てつくりあげる独自技術の造形物を試作するもの研究を進めており、デザインでは、熔解したで基本特許を出願して金属をインクジェットプリンターの要領で吹き付け、積層することによ

れ、〇三年九月に岐阜県同社の技術力が認めらめ、人材確保にも力を入りて、簡単に採用が決ま

未経験でもOKの弾力的な人材採用

るわけではなく「毎年六百人から七百人が面接に来るが、合格率は1・3%という狭き門だ。」

「文系か理系かの選択は高校時代に行われる場合が多いが、この年齢で自分の適性が分かるとは言いがたい。面接では自分が何をしたいのかをしっかりと聞き、CADの仕事が天職と言えるような人を採用するようにしている。技術は採用後の訓練で十分身につけることができ、入社して二週間から一カ月後には戦力として活躍している」とし

★メモ 所在地：名古屋市中村区亀島一ノ六ノ一六・大升ビル内▽電話：052・454・0497▽設立：二〇〇一年一月